

徳川齊昭

【とくがわなりあき】

【徳川齊昭】

(1800-1860) 江戸末期の水戸藩主。治紀の三男。字(あざな)は子信、号は景山・潜竜閣。諡号、烈公。弘道館の設立、兵制改革などの藩政改革を行い、幕政参与となったが、井伊直弼と対立、安政の大獄で蟄居(ちつきよ)させられた。

- 幕末辞典 -